

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 25 日 (17:00~19:45)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0 人	4 人	3 人	1 人	8 人

前回の改善計画
記録「SOAP」(S:本人の言動 O:職員が観察した事 A:そこから考えられること、判断 P:今後の対応計画)の「A」を記録する時には利用者の立場に立った視点での考察を入れる
前回の改善計画に対する取組み結果
記録(SOAP)の「A」の部分の記載についてまだ十分に記載出来てない。利用者さんの思いに関する部分が十分に言語化出来ていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	4	4	0	8
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	7	1	0	8
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	5	2	0	8
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	3	4	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用開始時はいろいろと不安がある事に対し、安心して過ごしてもらえるような気づかいや配慮、声掛けや話の傾聴を行っている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人や家族の思いをくみ取る事や、本人や家族の立場に立って考えることが不十分であり、聞き出しをしても記録に十分に記載しきれていない 利用開始時に話し合いの時間が十分に持てず、情報の共有・伝達が十分でない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
継続して、記録(SOAP)の「A」を記録する際は利用者の立場に立った視点での考察を入れる 利用開始時直後のミーティングにて話し合いを行い、情報の共有を行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 25 日 (17:00~19:45)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	4人	3人	8人

前回の改善計画
朝の体操の時間中、利用者一人ひとり「今日はどう過ごしたいか」と尋ね、その日の個別活動につなげていく

前回の改善計画に対する取組み結果
個別活動やアクティビティー等において個々に確認し活動につなげているが、朝の体操時に「今日はどう過ごしたいか？」の確認はあまり出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	2	5	1	8
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	2	5	1	8
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	1	6	1	8
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	2	3	3	8

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
その日の中で「～したい」気持ちを確認すること、やる気の起きるような声掛けを意識しながら関わっている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
スタッフが日々の関わりの中で十分に「～したい」気持ちを聞き出せていない。
個別活動においても、利用者さん自ら「～したい」とやる気を引き出すことが十分に出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
個別活動において、利用者さんが自らしたいものを選択でき、取りに行けるような環境を整える。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 25 日 (17:00~19:45)

3. 日常生活の支援

メンバー 8 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	6人	0人	8人

前回の改善計画	引き続き記録は SOAP に基づき行う。又、記録 (SOAP) の「A」を記載する時には利用者の立場に立った視点での考察を入れる
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の現状を理解し、思いや声にならない声を十分にくみ取れておらず、言語化できていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	1	7	0	8
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	8	0	0	8
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	0	7	1	8
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	7	1	0	8
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	6	2	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者の体調の変化や訴えに対してはその都度対応し、SOAP に基づき記載し、情報共有は出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者の気持ちの変化や思いを十分にくみ取り言語化することが十分にできておらず、スタッフ間での共有が不十分である。 利用者のこれまでの暮らしや自宅での生活等の理解が不十分である	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
引き続き記録は SOAP に基づき行う。又、記録 (SOAP) の「A」を記載する時には利用者の立場に立った視点での考察を入れる	
ケースファイル内にファイリングしているエコマップにその人の「これまでの暮らし」や「習慣」「馴染み」等を追記する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 25 日 (17:00~19:45)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	6人	0人	8人

前回の改善計画
エコマップの随時記載を継続し、「つながり」や「地域資源」の把握を行う
利用者が地域の行事に参加出来る様、全スタッフが広報「のみ」に目を通し地域の情報を集める

前回の改善計画に対する取組み結果
エコマップの作成を利用者、家族との関わりの中で把握に努めようとしているが、十分に把握できていない
広報「のみ」や回覧板に目を通し、必要な情報はコピーし掲示し情報収集に努めたが地域の行事の参加へつ
ながることは少なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	2	6	0	8
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	5	3	0	8
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	1	7	0	8
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	8	0	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
エコマップを作成しケース記録にファイリングしている。
家族や本人とのかかわりの中で「つながり」や「地域資源」の把握に努め、エコマップに追記している
広報「のみ」や回覧板等から地域の情報収集に努めた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
エコマップの地域資源についての把握がまだ十分ではない
事業所に来ている以外の過ごし方についての把握も十分にできていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
今後もエコマップの随時記載を継続し、「つながり」や「地域資源」の把握を行う
エコマップにその人の「これまでの暮らし」や「習慣」「馴染み」等を追記する
広報「のみ」や回覧板等による地域の情報収集を継続して行う

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 25 日 (17:00~19:45)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	2人	6人	0人	8人

前回の改善計画	記録は SOAP に基づき行う。又、記録 (SOAP) の「A」を記載する時には利用者の立場に立った視点での考察を入れる
前回の改善計画に対する取組み結果	記録 (SOAP) の「A」の部分の記載についてまだ十分に記載出来てない。利用者さんの思いに関する部分が十分に言語化出来ていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	5	3	0	8
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	0	8	0	0	8
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	0	4	4	0	8
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	0	8	0	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の利用者の状態を把握し、変化に気づけばスタッフ間で相談、情報を共有し対応を行っている。必要に応じて通い時間の調整や訪問対応、泊り等を検討し柔軟な対応を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
利用者の思い、視点に立ったものでなく、スタッフ側の視点での考え方になることがある。記録への記載が十分でなく、利用者の心理面に対する変化の対応が周知、共有されない場合がある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
引き続き記録は SOAP に基づき行う。又、記録 (SOAP) の「A」を記載する時には利用者の立場に立った視点での考察を入れる 記録に目を通した際に、自分が疑問に思ったことは必ず確認するようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 25 日 (17:00~19:45)

6. 連携・協働

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	3人	2人	8人

前回の改善計画	運営推進会議等の議事録に目を通し、地域の取り組みや活動などの情報収集に努める
前回の改善計画に対する取組み結果	運営推進会議に現場スタッフが参加できず、議事録も目を通していているスタッフとそうでないスタッフという(議事録があまり目につくことがなく、読む意識が低かった)

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	3	3	2	8
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	3	3	2	8
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	1	3	4	8
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	4	4	8

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
運営推進会議にて地域の方との情報交換、意見交換が出来ている ボランティアによるクラブ活動や中学生の職場体験、総合学習による慰問を継続している 地域への避難訓練の実施をした	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
職員の勤務体制上、現場スタッフが運営推進会議に参加できないことがあった。 自治体や地域、他サービス機関との会議等もケアマネや管理者以外に関わる機会が少なかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
運営推進会議の議事録はきちんと回覧し全員が必ず目を通すようにする 勤務の調整にて現場スタッフが運営推進へ参加出来るようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 25 日 (17:00~19:45)

7. 運営

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	0人	4人	4人	8人

前回の改善計画
引き続き運営推進会議には順次スタッフが出席し活動報告を行っていく。又、議事録には全員が目を通す。ミーティングの議題には必ず1つ「ひまわり全体が良くなるために」という提案を入れ、話し合う。

前回の改善計画に対する取組み結果
運営推進会議に現場スタッフが参加できず、議事録も目を通していているスタッフとそうでないスタッフという(議事録があまり目につくことがなく、読む意識が低かった)ミーティングの議題において「ひまわりが良くなるため」の提案がなかなか上がってこなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	0	2	4	2	8
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	2	0	8
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	3	3	2	8
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	0	7	1	8

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者や、家族からの意見や苦情はすぐにスタッフ間で話し合い、対応を検討、認識し対応できている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
職員の勤務体制上、現場スタッフが運営推進会議に参加できないことがあった。
運営推進会議の議事録があまり目につくことがなく、読む意識が低かった
ミーティングにて「ひまわりが良くなるため」の改善案に関しての提案が十分に出来なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
運営推進会議の議事録はきちんと回覧し全員が必ず目を通すようにする
勤務の調整にて現場スタッフが運営推進へ参加出来るようにする
引き続き、ミーティングの議題には必ず1つ「ひまわり全体が良くなるために」という提案を入れ、話し合う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 25 日 (17:00~19:45)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	6人	0人	1人	8人

前回の改善計画	施設内研修に参加できなかった場合には、後日、研修資料に目を通し、「後日閲覧報告書」に学びを記入する
前回の改善計画に対する取組み結果	施設内研修は全スタッフに担当が割り当てられ、実施出来た。研修に参加できなかった際も、後日資料に目を通し、「後日閲覧報告書」への学びの記載も行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	1	6	1	0	8
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	2	2	8
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	1	6	8
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	5	3	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
施設内研修は各月ごとに全スタッフに担当が割り当てられ、実施出来た。研修に参加できなかった職員も後日、資料に目を通し、「後日閲覧報告書」への学びの記載も行えた。 ハプニングの発生後は報告書を記載しスタッフ間で共有し対応を行っている。又ミーティングにて対応の再確認や2か月後評価を話し合いを行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の連絡会などはケアマネや管理者以外の参加がほとんどない。 事故 (ハプニング) につながってはいないが事故につながる恐れのある事案 (インシデント事案) に対する意識や共有が十分でない	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
インシデント事案や、ちょっと気になった事、気づいた事があれば、サービス記録用紙の特記欄に記載し情報の共有を図るとともに、ミーティングにて再確認をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 25 日 (17:00~19:45)

9. 人権・プライバシー

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	0人	8人

前回の改善計画	記録は SOAP に基づき行う。又、記録 (SOAP) の「A」を記載する時には利用者の立場に立った視点での考察を入れる
前回の改善計画に対する取組み結果	記録 (SOAP) の「A」の部分の記載についてまだ十分に記載出来てない。利用者さんの思いに関する部分が十分に言語化出来ていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	0	0	0	8
②	虐待は行われていない	8	0	0	0	8
③	プライバシーが守られている	3	3	2	0	8
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	0	1	7	8
⑤	適正な個人情報の管理ができている	0	5	3	0	8

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束や虐待はもちろんの事、スピーチロックなどによる行動の制限を行わないよう意識している。利用者ファイルは鍵の掛かる戸棚に保管されている。ブログの作成や外部との交流においても個人情報の同意の有無を確認し行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
フロア内にて申し送りや業務のやり取りを行う場面が多く、利用者聞こえている可能性がある。又1か所に固まって話をすると利用者にとっては「何を話しているのだろう？」と思わせる事に繋がる恐れがある	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
フロア内での情報交換ややり取りの際は、その日のリーダーを中心に簡潔に行う引き続き、記録は SOAP に基づき行い、記録 (SOAP) の「A」を記載する時には利用者の立場に立った視点での考察を入れる	

